

## ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)  
群馬県前橋市元総社町七三-1-5  
TEL 027-2555-3434  
FAX 027-2555-3435  
<http://www.neues-asahi.jp>

弊社の石川靖社長より今年を振り返り、一文を掲載させていただきます。

## 文化がヒトを進化させた

今年、コロナウイルスで始まりコロナウイルスで終わる、そんな一年でした。人が動かなくなると、こういう世の中になるのだということを痛感しました。果たしてこの生活がいつまで続くのか、先の見えないことへの不安は募るばかりです。

ヒトは昔、木の上に住んでいました。地上には危険がいっぱい。恐ろしい動物がたくさんいます。だから木の上で生活を始めたのでしよう。しかし、ある時、危険を冒しても地上に住もうと決断した集団がいて、木から降りて皆で力を合わせ危険に立ち向かう生活を選択したのではないでしようか。そのおかげでヒトは両手を使えるようになり、手で便利なものをたくさん作り、道具で自分たちの命を守り、火を使って食物を美味しく食べ、文化を形成していったのでしよう。

「文化がヒトを進化させた」という本によりますと、二つの架空の集団、テンサイ族とチャライ族があったとして、テンサイ族の頭の良さはチャライ族の一〇〇倍、しかしテンサイ族は社会性がひどく欠けていて学べる友人が一人しかいない。一方、チャライ族は一〇人の友人がいるとします。つまりチャライ族はテンサイ族の一〇倍も社会性に富んでいるとすると、どちらが先に何かを発明するのでしょうか。答えはチャライ族。つまりイノベーションを起こすには頭を良くするよりも、人付き合いを良くした方がよいということです。(詳しく知りたい方はジョセフ・ヘンリック著「文化がヒトを進化させた」を読んでみてください。大変おもしろいヒトの進化の本です。)

現在、リモートなどの働き方で出勤せずに自宅で仕事をする人が増えているようです。しかし、職種にもよりますが私は会社というのは人と人が会い、いろいろな話をしたり、悩みごとを相談したりしてコミュニケーションをとる、そういった場を提供する所でもあると思います。やはり人と人が顔を合わせて表情を読みとりながら会話をすると、これが理想なのではないでし

うか。そして、その中から新しい発想が生まれると確信しています。再び木に登ることはしたくないと思っています。

十月の末に出雲に行ってきました。たくさん写真を撮りました。しかし、人々がマスクをしている写真ばかり。何年かして、その写真を見た時に「ああ、あの時、出雲に行つたね、あの時は大変だったよね」と笑って思い返せるような社会になつてい

石川 靖

## ノイエス朝日〈展覧会〉のご案内

## 第23回

## 樺澤健治作陶展

会期 十二月四日(金)～十日(木)

午前十時三十分～午後五時三十分

(最終日は午後四時終了)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

二〇二〇年十二月は、展覧会会期中以外は休廊しています。スタッフは、十七日(木)、十八日(金)及び二十一日(月)～二十三日(水)は、出勤しています。

\* \* \*

## 新春特別企画

## 可視2021

〈企画〉

会期 一月九日(土)～十七日(日)

午前十時～午後五時(最終日は午後四時終了)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

## 出品作家

今井充俊	大島康幸	小淵俊夫	加藤啓治
金井訓志	北村真行	坂本幸重	下山直紀
多胡 宏	豊嶋康男	原澤和彦	原 誠二

\* \* \*

## 新春特別企画

## 七宝四人展

〈企画〉

大倉美枝子	斉藤かほる
斉藤芳子	中島たか子

会期 一月二十三日(土)～三十一日(日)

午前十時～午後五時(最終日は午後四時終了)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

\* \* \*

社会状況の変化に伴い生活様式も変わらざるを得ない日々ですが、新たな年を迎えるにあたり平常心で立ち向かう勇氣と、大胆で、かつ心配りができるような繊細さを持ち合わせ日々過ごしていければと思います。来年は、ノイエス朝日で初めて個展をする作家や定期的な作品を発表されている作家、また新企画をご用意しています。新型コロナウイルス感染症予防対策をしながら皆様とともにコロナ禍で制作を続ける作家の作品を拝見できることを楽しみにしています。

今年一年、ノイエス朝日で展覧会をしてくださった作家の皆様、来廊していただいた多くの方々から感謝申し上げます。来年もよろしく願っています。最後に、年末年始の新型コロナウイルス感染症予防対策は十分に徹底されるようにしてください。よいお年をお迎えください。

(武藤)